

平成23年度武蔵野市財政援助出資団体経営目標評価シート

団体名		公益財団法人 武蔵野健康づくり事業団						
①	指標名	職域健康診断の実施件数			目標値	2150件	実績値	1996件
	過去の実績	平成20年度	平成21年度	平成22年度	達成率	92.8%	達成状況	未実施・ 未達成 ・達成
	(単位: 件)	2,000	2,040	2,060				
	取組内容	<p>※23年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。</p> <p>①ホームページ等での継続的な周知に加え、新たに作成した事業団パンフレットで、広く周知した。 ②以前事業団での職域健診を行った事業所に案内を送付した。 ③社福武蔵野や千川福祉会の作業所通所者の健診を引き続き実施した。一般の医療機関では困難な障害者等の健診も積極的に受け入れている。</p>						
一次評価	<p>※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。</p> <p>民間企業は、前年に比べ9人増の393人であったが、個人検診や市・関連団体の受診者が減少し、目標を達成できなかった。全国健康保険協会（協会けんぽ）では、加入者に対し補助付きの健診を実施しており、協会けんぽ加入事業所の件数の拡大は厳しい状況である。</p>							
二次評価	<p>目標未達成は残念である。可能な限り利用者数の増に努められたい。</p>							
②	指標名	自主事業収入			目標値	78,000千円	実績値	77,890千円
	過去の実績	平成20年度	平成21年度	平成22年度	達成率	99.9%	達成状況	未実施・ 未達成 ・達成
	(単位: 千円)	72,800	76,169	76,451				
	取組内容	<p>※23年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。</p> <p>①人間ドック、職域健診について、事業団パンフレットにより積極的な広報を実施した。 ②人間ドックの安易なキャンセルを予防するため、平成23年4月からキャンセル料の設定を行った。 ③平成24年1月から人間ドック受診市民に対する補助金が減額され、予約が急減したため、以前受診者に勸奨はがきを送付した。 ④コンピュータ断層撮影装置更新に合わせ、最新機器のPRチラシを作成し、市内医療機関、人間ドック受診者に送付した。</p>						
一次評価	<p>※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。</p> <p>職域健診や医師会依頼検査は減少したが、人間ドック受診者、人間ドックオプション検査受診者がこれまでの最大数となり、目標をほぼ達成した。</p>							
二次評価	<p>受診者が増加し、目標をほぼ達成したことは評価できる。公益法人の会計に配慮しながら、適正な収入の確保に努めること。</p>							
③	指標名	目標管理の実施			目標値	年度末における各職員の目標項目の達成率を100%とする	実績値	90.1%
	過去の実績	平成20年度	平成21年度	平成22年度	達成率	90.1%	達成状況	未実施・ 未達成 ・達成
	(単位: %)	63.6%	72.7%	100.0%				
	取組内容	<p>※23年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。</p> <p>①職員に実施していた自己評価シートの作成を平成23年度は嘱託職員も実施した。 ②21年度から実施しているプロジェクトチームについて、平成23年度は事業立案プロジェクトチームを設置し、職員・嘱託職員全員が参加し、横断的な議論を行った。</p>						
一次評価	<p>自己評価シートの自己評価の成果から達成率は、90.1%で目標は達成できなかった。しかし、プロジェクトチームでの議論において、事業団の役割等を嘱託職員も含めた全職員で確認・共有したことは成果と考える。</p>							
二次評価	<p>市において行っている財政援助出資団体の在り方の検討を注視しながら、団体職員としてのあるべき姿を検討し、目標管理に資すること。</p>							